

第1回鎌倉市高齢者保健福祉計画推進委員会 議事概要

- 日時 令和4年8月24日（水）18時30分～20時00分
- 場所 鎌倉商工会議所102会議室及びオンライン開催
- 出席者 赤井慶子、柏木聡、田中良一、長谷川太郎、平井潤子
益田朋子、松村夕起子、峯尾武巳、山内由隆、山本俊文
渡邊武二、渡部月子 計12名（五十音順）
- 議題
 - 1 委員、事務局及び幹事の紹介
 - 2 正副委員長の選出
 - 3 議 題
 - (1) 鎌倉市高齢者保健福祉計画の令和2年度の実績報告について
 - (2) 鎌倉市高齢者保健福祉計画（令和3年度～令和5年度）の概要について
 - (3) 鎌倉市高齢者保健福祉計画の令和3年度の実績報告について
 - (4) 次期計画策定に向けたアンケートについて
 - (5) その他
- 議事概要
 - 1 委員、事務局及び幹事の紹介
事務局より出席者の確認を行う。定員14名のうち会場から9名、オンライン3名が参加。委員の過半数が出席していることから委員会として成立することを確認。その後、事務局及び各委員が挨拶を行った。なお、傍聴希望者はいなかった。
 - 2 正副委員長の選出
正副委員長には委員の互選により次の者が選任された。
委員長 峯尾委員（NPO法人介護の会まっなみ理事長）
副委員長 渡部委員（松蔭大学）

3 議 題

(1) 鎌倉市高齢者保健福祉計画の令和2年度の実績報告について

事務局より資料に沿って前計画の概要及び令和2年度の実績を報告後、質疑応答が行われた。主な意見は以下のとおり。

- ・ホームページへの掲載には全文版に加えて概略版の掲載も検討をしてほしい。

(2) 鎌倉市高齢者保健福祉計画（令和3年度～令和5年度）の概要について

事務局より資料に沿って前計画の概要を報告後、質疑応答が行われた。主な質問と意見は以下のとおり。

- ・社会参加には、生涯現役促進事業を利用した就業者数だけにとどまらない多様な意味がある。
- ・介護保険サービス利用者の推計の利用者数の推移が減っているが、給付が増えている中で減っていることに違和感があるため、数字が正しいか確認してほしい。
→数字を確認する。

(3) 鎌倉市高齢者保健福祉計画の令和3年度の実績報告について

事務局より資料に沿って令和3年度の実績を報告後、質疑応答が行われた。主な質問と意見は以下のとおり。

- ・指標について設定された理由があれば教えてほしい。
→数値化でき評価ができるものを指標とした。
- ・「地域包括支援センターの適切な運営」の中の「家族介護教室の実施回数」は開催した数字で判断しているが、内容まで見ることができていない。
- ・指標が地域包括ケアとリンクしているのかがわからない。
- ・主要施策の進捗状況で各施策の実績が示されているが、それぞれどのように評価しているかがわからない。目標や計画に対しての進捗や今後どのように進めるのかがわかると良い。
- ・実施回数だけでは市民も納得し難いと感じているが、数値化できるものとできないものがあり、限界もある。

(4) 次期計画策定に向けたアンケートについて

事務局より資料に沿って次期計画策定に向けたアンケート概要説明後、

質疑応答が行われた。主な質問と意見は次のとおり。

- ・アンケートは誰に対して送付するのか。
→アンケートは65歳以上の人を対象にして送付する。
- ・家族に対しての質問はあるのか。
→在宅介護実態調査には家族に答えてもらう質問もある。

(5) その他

事務局より、次回日程を本年10月下旬頃に実施する旨が周知された。開催内容等は別途案内を予定。